



国際シンポジウム

「デジタル文化資源の情報基盤を目指して：Europeana と国立国会図書館サーチ」

【日時】平成 27 年 1 月 22 日（木）13:00～17:00

【会場】国立国会図書館 東京本館 新館講堂

【プログラム】

司会：国立国会図書館 電子情報部 電子情報企画課長 大場 利康

時間	内容
13:00-13:05	開会挨拶 国立国会図書館 電子情報部長 田中 久徳
第 1 部：ヨーロッパの現在	
13:05-13:25	基調講演「オープンデータの潮流と Europeana」 東京大学大学院情報学環 特任講師 生貝 直人氏
13:25-14:15	特別講演「Europeana の今後の展開：戦略計画 2015-2020」 Europeana 執行委員、Collections Trust CEO ニック・プール氏
14:15-14:25	(休憩 10 分)
第 2 部：日本の現在	
14:25-14:40	事例報告 I 「国立国会図書館（NDL）サーチの今後の展開」 国立国会図書館 電子情報部 電子情報サービス課 課長補佐 小澤 弘太
14:40-14:55	事例報告 II 「連携機関から見た NDL サーチ：今後への期待」 「まほろばデジタルライブラリー／ゆにかねっとでの連携」 奈良県立図書情報館 総務企画グループ主査 川畑 卓也氏
14:55-15:10	「東寺百合文書 WEB とオープンデータ化」 京都府立総合資料館 庶務課兼歴史資料課 福島 幸宏氏
15:10-15:25	「J-STAGE と NDL サーチの現状と今後の展望」 科学技術振興機構 知識基盤情報部 研究成果情報グループ 中島 律子氏
15:25-15:40	「CiNii と NDL サーチの現状と今後の展望」 国立情報学研究所 准教授 大向 一輝氏
15:40-15:55	(休憩 15 分)
第 3 部：パネルディスカッション	
15:55-16:55	テ ー マ：「デジタル文化資源の収集・提供・活用の未来」 司 会：同志社大学 教授 原田 隆史氏 パネリスト：Europeana ニック・プール氏 東京大学大学院 生貝 直人氏 国立情報学研究所 大向 一輝氏 国立国会図書館 電子情報部 電子情報サービス課長 木目沢 司
16:55-17:00	閉会挨拶 国立国会図書館 総務部 司書監 中山 正樹

※登壇者の略歴は裏面をご覧ください。



登壇者略歴（登壇順）



生貝直人 東京大学大学院情報学環 特任講師

東京藝術大学総合芸術アーカイブセンター特別研究員、科学技術振興機構さきがけ研究員（兼任）、国立国会図書館非常勤調査員等も務める。専門分野は日米欧の情報政策（著作権、プライバシー、セキュリティ、表現の自由、イノベーション）、文化芸術政策（デジタルアーカイブ、電子図書館）。単著に『情報社会と共同規制』（勁草書房、テレコム社会科学賞奨励賞、国際公共経済学会学会賞）、共著に『クラウド時代の著作権法』（勁草書房）、『デジタルコンテンツ法制』（朝日新聞出版）等。



ニック・プール Europeana 執行委員、Collections Trust CEO

英国を拠点として、博物館・美術館・図書館・公文書館等を対象にコレクションの管理・活用の改善・支援を行ってきた団体 Collections Trust の CEO であり、戦略策定、資金調達、人材育成、ステークホルダー・リレーション等の責任者。イギリスの博物館及び図書館のデジタル・コンテンツのアグリゲーターである Culture Grid、コレクション管理の専門家向けの開発プラットフォームである Collections Link、コレクション管理の国際的な標準である SPECTRUM 等に携わる。文化遺産の領域で著名であり、ICOM UK (UK Committee of the International Council of Museums)の委員長、Museums Association の評議員等を歴任し、現在も CILIP (Chartered Institute of Library and Information Professionals)の評議員、欧州委員会のデジタル化専門グループのイギリス代表等を務めている。Europeana の執行委員として「Europeana の今後の展開：戦略計画 2015-2020」の策定に関わった。専門は、博物館、図書館における新技術のための方針策定等。

小澤弘太 国立国会図書館 電子情報部 電子情報サービス課 課長補佐

川畑卓也 奈良県立図書館情報館 総務企画グループ主査

福島幸宏 京都府立総合資料館 庶務課兼歴史資料課

中島律子 科学技術振興機構 知識基盤情報部 研究成果情報グループ



大向一輝 国立情報学研究所 准教授

セマンティックウェブやソーシャルメディア、オープンデータに関する研究に従事するとともに、国立情報学研究所の学術情報ナビゲータ「CiNii(サイニイ)」を担当。著書に『ウェブがわかる本』（岩波ジュニア新書）、『ウェブらしさを考える本：つながり社会のゆくえ』（丸善ライブラリー）等。



原田隆史 同志社大学 教授

図書館に関わる人々自らの手で新しい図書館管理システムを作りあげることを目指すプロジェクトである Project Next-L の代表を務める。国立国会図書館非常勤調査員として、国立国会図書館サーチの企画・開発に携わってきた。専門は図書館情報学、図書館システム。共著に『情報倫理 ～ネット時代のソーシャル・リテラシー』（技術評論社）、『情報資源組織論』（樹村房）等。

木目沢司 国立国会図書館 電子情報部 電子情報サービス課長